

(第1号議案)

令和6年度

事業報告書

(自 令和6年4月1日～至 令和7年3月31日)

障害福祉サービス事業

- ・生活介護事業 いずみ園
- ・共同生活援助事業 増尾台ウイズホーム
- ・短期入所事業 増尾台ウイズホーム
- ・放課後等デイサービス のぞみ

地域生活支援事業

- ・日中一時支援事業 たんぽぽ

相談支援事業

- ・指定相談支援事業 いずみ園相談支援センター

社会福祉法人 緑の会

令和6年度社会福祉法人緑の会事業報告

目 次

【社会福祉法人緑の会】

○事業概況	3
○理事会、評議員会の開催	6
○監事監査	6
○虐待防止委員会	7
○各事業の経営	7

【生活介護事業いずみ園等事業報告】

I. 会議の開催	9
II. 研修	10
III. 施設諸行事	10
IV. 行政及び対外関連、会議・総会・視察・見学等	11
V. 労務相談・会計相談・法律相談	11
VI. 日中活動	11
VII. レクリエーション活動	12
VIII. いずみ園喫茶 IX. 健康管理 X. 利用者の動き	12
XI. 管理体制	12
XII. その他	13

【共同生活援助事業・短期入所事業 増尾台ウィズホーム事業報告】

I. 会議の開催 II. 研修	15
III. 行政及び対外関連、会議録 IV. 生活支援	15
V. ホーム見学者及びボランティア	16
VI. 防災訓練の実施、防犯体制の整備	16
VII. ホーム内設備・点検・保守等	17

【放課後等デイサービス のぞみ事業報告】

I. 会議の開催 II. 施設諸行事	18
III. 日中活動	18
IV. 健康管理	18

【相談支援事業 いずみ園相談支援センター事業報告】

I. 計画相談支援実績	18
II. 研修	18

社会福祉法人緑の会 事業報告

<事業概況>

令和6年度も社会福祉法人緑の会は、障害者総合支援法に基づき、ノーマライゼーションの理念の下、利用者を主体とした事業運営を進めて参りました。

当年度決算の結果は、いずみ園では年度途中で2名の利用者が退園された他、体調不良の利用者が断続的にいたことにより、収入の減少につながっております。また、今年度の制度改正により、介護給付費の単価が大きく下がった事も収入減少の要因となりました。職員不足については現在も続いており、増員が急務となっております。

今年度の法人行事としては、10月には5年ぶりにいずみ園祭を開催し、地域に開かれた施設としてアピールすることが出来ました。12月にはクリスマス会を開き、地域の方たちをご招待し、緑の会を知っていただく機会となりました。

期初に掲げた法人事業の重点目標については以下の結果となりました。

【重点目標】

1. 法人経営の健全化
2. 組織の効率的運営の推進
3. 人材の育成
4. 共生型サービスの検討
5. 施設設備の修繕
6. 虐待防止の強化

- ① 令和6年度の制度改正により、各事業の介護給付の単価が下がっている事により収入が減少しております。また、利用者の高齢化が進み、体調不良等で長期に欠席されることが増えています。増尾台ウィズホームでは、新庄さんが体調を整えるために一か月に一週間ほど入院されている為、収入が低下しています。
- ② 職務を明確化し、各職員が法人の理念に基づき責任を持って職務に臨んでおります。情報共有については、メーリングリストを利用しておりましたが、より簡単に情報共有が出来るようLINEでの情報共有に変更致しました。
- ③ 人材育成については、法人内での個別支援研修など行い、権利擁護や障害者虐待防止の意識を高めることが出来ました。また、人材不足により、外部での研修を受けることがあまりできませんでした。
- ④ 65歳に近づいている利用者の意見を聞き、介護保険優先となってもいずみ園の利用を希望することが確認できました。今後は柏市ケースワーカーや相談員と共に65歳以降のプランを検討してまいります。
- ⑤ いずみ園
送迎車のリフト修理、便座修理2か所、電話機交換（主装置含む）、浄化槽メインブローア交換、消火ポンプ修理、誘導灯修理、複合機購入。

ウィズホーム

リビングのエアコン購入、雑草対策の除草シート、網戸修理、入浴用リフトのリモコン修理。

- ⑥ 虐待防止委員会の開催、職員内部研修等及び柏市主催の権利擁護研修に参加し、障害者の権利擁護や虐待防止について改めて学びました。

いずみ園の目標は以下のようになりました。

【重点目標】

1. 個別支援計画に基づいた職員間の支援方法の統一及び利用者の理解
 2. 職員の意識向上のための研修及び医療ケア対応職員の養成
 3. 介護機器の活用
 4. ボランティアの対応について
- ① 職員全体での研修を行い、支援内容の統一・情報共有を行い、職員会議を行い、活動の内容を検討しています。
 - ② 喀痰吸引等研修に関しては、人手不足のために参加することが出来ませんでした。
 - ③ 職員による介護機器の活用については、床走行型リフトの導入を検討しましたが使用感が合わず、購入には至りませんでした。今後も利用者が安心安全に過ごせるように、また職員の介護負担軽減のために継続して検討していきます。
 - ④ ボランティアの積極的に受け入れを再開し、順調に増加しています。今後も定期的に参加できる方を増やしていきます。

増尾台ウィズホームの目標については以下の結果となりました。

【重点目標】

1. 入居者の生活・精神の安定。
 2. 短期入所事業の再開
 3. コストの削減
 4. 新型コロナウイルス対策
- ① 休日の外出や地域のイベントへの参加など QOL の向上を図りました。また、男性夜勤の不足ですが、完全ではありませんが解消できつつあります。
 - ② 短期入所事業を再開し、利用者ご家族のレスパイトとなりました。
 - ③ 食料品や光熱水費の値上げ、紙製品の値上げ等、コスト削減が難しくなっています。今後も消耗品の使用管理など、職員の意識を促します。

- ④ 毎日のバイタルの測定など体調管理を行い、体調不良者の早期発見をして通院に繋がった為、感染症拡大はありませんでした。また、BCP を周知し災害時の動きについて確認をしました。
- ⑤ 昨年度と比較すると延べ利用者数が減っています。S 氏が健康維持のために一か月に 1 週間ほど短期入所を利用されている為です。

放課後等デイサービスの目標については以下のようにになりました

【重点目標】

- 1. 生活能力向上のための活動や体験を行いながら心と体を育むことを支援し、安心してすごせる時間を提供します。
 - 2. 利用者にとって魅力的なプログラムを作成します。
 - 3. 生活介護事業に繋がるように支援していきます。
- ① 本人の特性に合った活動内容を摸索して、安心して穏やかに過ごせる時間を提供しました。今後も個別支援計画に沿って、本人の成長に合わせた活動を提供いたします。
 - ② 5 領域、「健康・生活」、「運動・感覚」、「認知・行動」、「言語・コミュニケーション」、「人間関係・社会性」を意識しながら計画を作成しています。
 - ③ いずみ園での実習を 2 名の方が実習されました。その 2 名の方がいずみ園の利用を希望されています。今後もいずみ園の利用につながるように支援を続けてまいります。

日中一時支援たんぽぽの目標については以下のようにになりました。

- ① 1 名の利用者が月に 2 回程度を継続して利用されています。登録されている利用者が少ない為、今後は、利用者の確保に努めます。

以上

1. 理事会の開催

開催期日	主 な 議 題
第172回（6. 13）	令和5年度事業報告・決算（案）について 令和6年度第1次補正予算（案）について 給与規程の改正 令和6年度資金運用計画について 運営規定の改正について
第173回（6. 24）	役員人事について
第174回（9. 12）	最低賃金の引上げに伴う賃金改定について
第175回（12. 12）	令和6年度 第2次補正予算（案）について
第176回（3. 27）	令和6年度最終補正予算（案）について 令和7年度事業計画・予算（案）について 令和7年度緑の会資金運用計画（案）について 令和7年度給食業者選定について 育児・介護休業等に関する規則の改正について

2. 評議員選任・解任委員会の開催

開催期日	主 な 議 題
第4回（6. 26）	監事の選任について 監事の解任について

3. 評議員会の開催

開催期日	主 な 議 題
第59回（6. 27）	令和5年度決算報告及び社会福祉充実計画について 役員人事について
第60回（9. 19）	役員報酬規程の改正について

4. 監事監査

実施期日	主 な 監 査 項 目
第1回（12. 26） 定期監査	① 事業計画 ② 計算書類・財産目録
第2回（5. 16） 期末監査	① 事業報告 ② 計算書類・財産目録

5. 感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止のための委員会

実施期日	主 な 議 題
------	---------

第1回（令和6.12.6）	感染症のまん延防止についての指針 感染症発生時の消耗品の在庫確認について
---------------	---

6. 虐待防止委員会及び身体拘束の適正化について

実施期日	主な議題
第1回（7.10）	虐待防止のモニタリングについて 改善計画について 身体拘束の適正化について 虐待防止に関する研修について

7. 生活介護事業 いずみ園の経営 令和6年3月31日現在

- ・利用定員（1日あたり） 40名
- ・契約者数 39名（前年と同じ）
- ・1日平均利用者数 27.5名（前年比0.3名減）
- ・延べ利用者数 6,751名（前年比12名減）
- ・開所日数 243日（前年と同じ）
- ・利用率 69.3%（前年比0.2%減）

8. 共同生活援助事業 増尾台ウイズホームの経営

- ・利用定員 8名
- ・契約者数 8名
- ・1日平均利用者数 7.7名（前年比0.2減）
- ・延べ利用者数 2,814名（前年比83名減）
- ・利用率 96.4%（前年比2.2%減）

9. 短期入所事業 増尾台ウイズホームの経営

- ・利用定員 2名
- ・実利用者数 1名（前年と同じ）
- ・延べ利用者数 33名（32名増）

10. 日中一時支援事業 たんぽぽの経営

- ・利用定員（1日あたり） 10名
- ・実利用者数 1名
- ・延べ利用者数 18名（前年比4名減）
- ・開所日数 243日

11. 指定相談支援事業 いずみ園相談支援センターの経営（障害児含む）

- ・休止中の為実績なし

12. 放課後等デイサービス事業 のぞみの経営

- ・利用定員 5名
- ・契約者数 3名
- ・延べ利用者数 275名（前年比28名減）

【職員総数】

○令和6年4/1 40名

理事長	1名（常勤1）
施設長	1名（常勤1）
主任リーダー	1名（常勤1）
主任生活支援員	2名（常勤1 非常勤1）
ホーム長	1名（常勤1）
生活支援員・世話人	25名（常勤3 非常勤22）
看護師	3名（非常勤3）
事務員	2名（常勤1 非常勤1）
運転手	5名（非常勤5）
（嘱託医・契約医 1名ずつ）	

○令和6年3/31 38名

理事長	1名（常勤1）
施設長	1名（常勤1）
主任リーダー	1名（常勤1）
主任生活支援員	2名（常勤1 非常勤1）
ホーム長	1名（常勤1）
生活支援員・世話人	25名（常勤5 非常勤20）
看護師	2名（非常勤2）
事務員	2名（常勤1 非常勤1）
運転手	3名（非常勤3）
（嘱託医・契約医 1名ずつ）	

事業報告

I. 会議の開催

1. 職員会議の開催

施設の運営につき、職員相互の情報の共有、周知徹底、詳細手続きの決定等のため職員会議を開催いたしました。

開催期日	主 な 議 題
4. 19	各行事の開催について
	職員間の情報共有について
5. 22	リフトの使用方法について
	松特卒業生について
6. 26	特別支援学校の学校公開について
	車椅子点検について
7. 10	七夕飾りについて
	夏祭りについて
8. 7	ボランティア団体への依頼について
	夏祭りについて
	いずみ園祭について
9. 11	仲間の会活動について
	いずみ園祭について
10. 9	いずみ園祭について
	求人について
11. 6	いずみ園祭について
	利用者健康診断について
	クリスマス会について
12. 4	クリスマス会について
	音楽の日について
1. 15	グループホーム修繕について
	車輛の修理について
2. 12	ホーム担当者会議について
	緊急時対応研修について
3. 12	来年度について

2. ケース会議の開催

利用者がいずみ園における創作活動・生活支援を個々の障害や特性に応じて効果的に行えるように、職員によるケース会議を開催いたしました。

開催期日	主 な 議 題
5. 22	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について 年間行事について
6. 26	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について

7. 24	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について
9. 25	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について
10. 23	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について お寿司キャラバンについて
11. 20	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について
12. 18	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について 新人職員育成について
1. 22	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について ヒヤリハットの報告について
2. 16	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について 令和7年度職員配置について
3. 26	事故とヒヤリハットの線引きについて

※その他必要に応じホーム会議の報告をしました。

3. 給食会議の開催

給食サービス内容の向上を図る為、利用者のニーズを把握した上で、職員・給食業者による給食会議を月に1回開催いたしました。

議題は前月の献立の良かった点・改善点、前回給食会議で指摘したことの確認、その他となっています。行事食・お楽しみ給食は以下のとおり行い、今年度は温かく充実した給食が提供できるようにしました。

開催期日	行事食・お楽しみ給食
8. 10	夏祭り（お好み焼き、焼きそば、アメリカンドック、ゼリー）
10. 13	いずみ園祭（からあげ、フライドポテト、カレー等）
11. 21	お寿司キャラバン
12. 25	クリスマス会メニュー
1. 6	新年会メニュー

II. 研 修

1. 施設外研修への参加

開催日	研 修 内 容
6. 18	安全運転管理者講習
7. 30	柏市権利擁護虐待防止研修
10. 2	防火管理者研修
10. 30	感染症対策オンライン研修
2. 18	避難所運営ゲーム研修

2. 施設内研修の実施

施設職員として資質向上、技術向上のための研修を実施しました。

開催日	研 修 内 容
8. 28	虐待防止及び身体拘束について
1. 29	緊急時の対応について
3. 28	来年度の計画について

Ⅲ. 施設諸行事

1、年間諸行事の開催

開催期日	開催行事名
4. 2	新利用者を迎える会
7. 5	七夕飾り
7. 30	ハンドベル演奏会
8. 22	夏祭り
8. 23	手話パフォーマンス
8. 28	仲間の会活動（新聞ファッションショー）
8. 29	仲間の会活動（モルック&平均台ゲーム）
10. 27	いずみ園祭
11. 27	音楽の日
12. 25	クリスマス会
2. 3	節分豆まき
2. 5	仲間の会活動（クイズ大会）
2. 6	仲間の会活動（ボッチャ大会）
3. 3	ひな祭り
3. 27	演奏会

Ⅳ. 行政及び対外関連、会議・総会・視察・見学等

期日	内容等
4. 12	松戸特別支援学校事業者連絡会
5. 9	松戸特別支援学校進路指導挨拶
6. 18	柏特別支援学校公開
6. 20	医療ケア等支援連絡会
6. 25	松戸特別支援学校公開
8. 31	育てる会周年行事
10. 8	いずみ園運営指導
10. 19	福祉の仕事相談会
11. 30	松特祭
12. 2	法人職員役員会
12. 3	職場体験（逆井中）
12. 4	ウィズホーム見学（長岡建設）
2. 6	のぞみ見学（思いやりキッズ）
2. 20	のぞみ見学（利用希望）
3. 25	いずみ園見学（利用希望）

Ⅴ. 労務相談、会計相談、法律相談

池田社会保険労務士事務所
木村会計事務所
千代田オーク法律事務所

Ⅵ. 日中活動

3つの活動の中から利用者が自身で選択して参加する方式に変更しました。

(1) 体操活動

【目的】

- ① 身体を動かすことで身体機能の維持を図ります。
- ② 様々なスポーツを体験することで運動の楽しさを伝えます。

【内容】 TV体操 タオル体操 青竹ふみ ボッチャ 風船バレー
パラバルーン

(2) 発信活動

【目的】

- ① 季節を感じられるような活動をします。
- ② 利用者さん自身の事を知ってもらえるような活動をします。

【内容】 利用者に配布する利用者が作成する新聞の配布。掲示物の製作

(3) リラックス

【目的】

- ① ゆっくり、のんびりする時間を提供します。

【内容】 車椅子から降車して好きな音楽を聴いたり、お話をしたりなどのんびり過ごします。

全体活動

理学療法—理学療法士による理学療法

からだほぐしマッサージ—マッサージ師によるマッサージ

足浴アロマー足浴をしながらアロマテラピーをしました

散歩 - 近隣の公園等に出かけリフレッシュしました。

リラクゼーション - 照明を落とし、レーザースターズ (プラネタリウム) の光の中音楽を聴きました。またスクリーンに映る映像を観ながら歌を歌うなどして、リラクセスして楽しみました。ホットタオルでもリラクゼーションを行いました。

VII. レクリエーション活動

生活を楽しむレクリエーション活動を設けました。イントロクイズ、車椅子リレー、書初め、音楽鑑賞、カラオケなど利用者が楽しめる活動を行っています。この他にも映画の日を設けました。

VIII. いずみ園喫茶

いつもの食堂とは違う喫茶店のような雰囲気の中で、利用者がグループに分かれ、話題を決め毎回違う飲み物を楽しみました。

IX. 健康管理

1. バイタルチェック

看護師により、体温・脈拍・血圧を計測しました。

2. 毎月1回体重測定をしました。

3. 健康診断 (利用者による受診) 結果の写しをいただき参考といたしました。

4. 契約医師による巡回相談を年4回行いました。

5. インフルエンザ対策マニュアルを改訂し、利用者、職員、ボランティア、来園者にその予防を徹底しました。

6. 年間を通して利用者の家庭で毎朝の検温結果を連絡ノートに記入いただき、体調

管理について家庭と連携をとりました。

7. 名戸ヶ谷病院より理学療法士を週に1度、派遣して頂き、利用者を診て頂きました。
8. 感染症防止を検討し、園内の換気、加湿器による空間消毒や、手指消毒・マスク着用の徹底、対面しない形での食事にするなど対策を講じました。また、外部からの訪問客に関しても同様に対応していただいています。

X. 利用者の動き

1. 仲間の会活動

いずみ園の利用者の生活の中で、利用者の自主的な自治会活動を行ったり、イベントの企画をしています。5月から6月には「アート制作（動物創作物）」、8月は「新聞ファッションショー」、「モルック」、「平均台ゲーム」9月から10月にも「アート制作（かぼちゃライト）」、12月は「アート制作（クリスマス）」2月は「クイズ大会」、「ボッチャ」を行い、3月では次年度へ向けて、役員（会長・副会長・書記・会計）を選挙で選出しました。

XI. 管理体制

1. 緊急連絡網の整備

緊急時に対応するためメールでの職員連絡網、利用者の緊急連絡網・メールを整備しています。その緊急連絡網を使用し、大雪、大雨、災害時等の緊急時に効果的に連絡が出来るようにしております。

2. 防犯・防災体制の整備

- ・火災震災等に関してはそれに対応すべく、防災訓練を行いました。職員に防災担当をおき、各室ごとに火元責任者を任命して、自衛消防組織を編成し管理しています。令和6年度の防災訓練状況は3回実施しました。避難訓練の期日は毎年度同様に事前に周知せずに行ったため、より実際に近い訓練ができました。
- ・火災震災等に備えた利用者の医薬品備蓄については、保護者協力のもと3日分を医務室冷蔵庫に保管しております。
- ・防災グッズを館内に配置しております。
- ・事務室には警備会社のセンサー、玄関には熱感知センサーライトによる夜間侵入者への防犯体制を整えています。
- ・車両盗難防止のため防犯カメラの設置をしています。

実施期日	防 災 訓 練 内 容
10. 25	避難訓練・点呼
1. 31	避難訓練・点呼
3. 19	避難訓練・点呼（総合訓練）

3. 施設の整備等

職員の中に管財担当者を置き、施設内設備、備品の購入及び保守に努めました。
() 内業者名

- 浄化槽点検 1回/月（新日本アクア）
- 給水ポンプ点検・受水槽清掃 6月、12月（テラルテクノサービス）
- 消防機材点検 5月、11月（消防機材センター）
- 自家用電気工作物保安管理業務 1回/2ヶ月（日本テクノ）

○冷凍冷蔵庫点検、保存庫設置 5月 11月 (ホシザキ)

4. 車輛の整備

○ハイエース (10人乗り)、ハイエース (サンダー)、ハイエース (ワンダー)、
キャラバン (レインボー)、キャラバン (リンリン、ランラン)、ハイエース (リ
ース)、ハイエース (あおぞら)

・6カ月点検 (定期)、12カ月点検 (法定) 車検

※雪道対策のためタイヤチェーンを全車に配備しています。

Ⅹ. その他

1. 社会福祉実習生、保育実習の受け入れ

日本福祉専門学校

日本福祉教育専門学校

東京福祉専門学校

淑徳大学

日本社会事業大学

合計6名

2. 「介護等体験等」大学実習生受け入れ

中央学院大学 3名

和洋女子大学 1名

二松学舎大学 1名

合計5名

3. NPO法人まごころネットワーク 介護職員初任者研修の受け入れはありませんでした。

4. 職場体験、ボランティア体験、社会体験活動の受け入れについて

逆井中学校 20名 面接体験を行いました

5. 産業現場等の実習の受け入れ (特別支援学校、特別学級対象)

社会福祉施設の社会的役割として、障害者の進路のひとつとして実習生の受入
を行いました。

千葉県立松戸特別支援学校 高等部 2年男性2名

千葉県立松戸特別支援学校 高等部 3年女性2名

6. 訪問美容

アクセル

毎月第2金曜日 11回

7. ボランティアの受入

奉仕活動を希望する地域住民をボランティア活動として受入れ、利用者と平常の
作業、行事等様々な形で直接、間接的にかかわることでボランティアの協力を得
ました。

令和6年度受入ボランティア延べ人数 69名

期 日	月人数
4月	4名
5月	4名
6月	5名
7月	14名
8月	7名
9月	7名
10月	7名
11月	3名
12月	4名
1月	3名
2月	7名
3月	4名

8. 施設見学及び来園者

令和6年度施設見学及び来園者に関しては、産業現場実習のための見学をされに來られた方が数名いらっしゃいました。

9. 保護者会

5月、11月、2月に保護者会を開催しました。

10. 柏市肢体不自由児者を育てる会懇談会

・今年度はありませんでした。

共同生活援助・短期入所 増尾台ウィズホーム

事業報告

I. 会議の開催

1. ホーム会議

利用者の意見・要望、職員相互の情報の共有、周知徹底、詳細手続きの決定等のためホーム会議を開催いたしました。

開催期日	主 な 議 題
11. 18	利用者状況について
12. 18	利用者状況について

II. 研 修

1. 外部研修への参加

今年度は外部研修への参加はありませんでした。

2. 内部研修の実施

開催日	研修内容
8. 28	虐待防止及び身体拘束について

Ⅲ. 行政及び対外関連、会議、地域との関わり等

期 日	内 容 等
12. 18	くらし部会

Ⅳ. 生活支援

1. 食事

食材は業者より食材を納入し、調理専従の非常勤職員や職員による料理を提供しました。盛り付け・配膳は当日の夜勤、遅番職員が行います。

月に一度は、リクエストメニューで食べたい食事を確認し、提供しています。

メニューは両者とも質量ともに満足度の高い献立内容です。

利用者に適切な食物形態や状態（刻む、生野菜は湯通しをする等）で提供しています。

2. 入浴

入居者の体調をみながら3～4回/週実施しています。シャワーキャリーや入浴用リフトを使用して介助にあたります。

短期入所利用者については、2日目の利用から入浴があります。

3. 健康管理

毎朝起床後の体温測定、入浴前の体温・血圧・脈拍の測定等により健康状態を確認、また服薬の介助、薬の管理も行っています。また排泄記録を付け確認することで、身体のリズムを把握しながら対応をしています。

体調不良時には、保護者と確認の上、通院、居室での静養等の支援をおこなっています。

また11月には健康診断およびインフルエンザ予防接種を実施しています。

4. 余暇支援

ボランティアの協力を得て、リサイクルセンターでのコンサートに参加しています。

※利用者個別に外出ヘルパーと契約し、利用者によって1回/月の程度で外出支援を利用されています。(今年度は散歩や生活必需品の買い物のみ)

5. 夜間対応

2名の夜勤者で連携の上、1時間に一回程度の見回りを行い、緊急の場合に備えています。

6. 金銭管理

預り金管理規定に基づいて、一人3万円を限度とする現金と印鑑及び障害者手帳を保護者から預かり、ホーム内に保管しています。主に日用品、飲食物、外出・外

食・行事への参加費等、個人別の支出に充てています。

個別に管理台帳を用意し、物品購入等の出金、保護者からの入金を、記帳確認し管理しています。

V. ホーム見学者及びボランティア

1. 見学者
長岡建設が見学に来られました。

VI. 防災訓練の実施、防犯体制の整備

- ・火災震災等に関してはそれに対応すべく、下記の通り防災訓練を行いました。また消防署に即繋がる火災通報装置も備えております。
- ・警備会社によるリビングルームと駐車場の防犯カメラ、玄関にはセンサーによる外部侵入者への防犯体制を整えています。加えて、ガラス飛散防止フィルム(アーマーシールド)を取り付け、外部からの侵入予防措置の追加としました。

VII. ホーム内設備・点検・保守等

- ・消防機材点検 5月、11月(消防機材センター)
- ・ホームエレベーター点検 5月、12月、2月(パナソック・アイムス)

放課後等デイサービス のぞみ

事業報告

I. 会議の開催

2. 職員会議の開催

施設の運営につき、職員相互の情報の共有、周知徹底、詳細手続きの決定等のため職員会議を開催いたしました。

開催期日	主 な 議 題
5. 22	利用者状況(ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等)について
6. 26	利用者状況(ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等)について
7. 24	利用者状況(ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等)について
9. 25	利用者状況(ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等)について
10. 23	利用者状況(ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等)について
11. 20	利用者状況(ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等)について
12. 18	利用者状況(ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等)について
1. 22	利用者状況(ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等)について
2. 16	利用者状況(ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等)について
3. 26	利用者状況(ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等)について

II. 施設諸行事

1. 年間諸行事の開催

開催期日	開 催 行 事 名
------	-----------

8. 10	夏祭り
12. 21	クリスマス会
1. 4	新年会

Ⅲ. 日中活動

1. 創作活動
季節に因んだ創作活動を行いました。製作物はお持ち帰りをして頂いております。
2. 散歩・足浴
天候の良い日は近所の散策を行いました。また、外出が難しい場合は足浴を行っています。
3. 理学療法
名戸ヶ谷病院より理学療法士を派遣していただき、月に2回ほど施術をしています
4. おやつ
通所された際には利用時間に合わせて、ご利用者様に合わせた形態のおやつを提供しました。

Ⅴ. 健康管理

1. 契約医師による巡回相談を年4回行いました。
2. 新型コロナウイルス感染防止を検討し、園内の換気、加湿器による空間消毒や、手指消毒・マスク着用の徹底、対面しないでの食事にするなど対策を講じました。

指定相談支援事業 いずみ園相談支援センター

事業報告

Ⅰ. 事業休止

昨年度の12月より、職員不足により休止を継続中です。

完